

(第1-1号様式)

産業廃棄物処理計画書

令和3年5月20日

奈良県知事 殿

提出者住所 奈良県吉野郡十津川村小原315-2

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

太田建設株式会社 代表取締役 太田知一

電話番号 0746-63-0555

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条9項(奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5)の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	太田建設株式会社
事業場の所在地	奈良県吉野郡十津川村小原315-2
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
1 事業の規模	総合工事業
2 事業の規模	元請完成工事高 58000万円
3 従業員数	22人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	(建設工事) がれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化。 木くず→再生処理業者に委託し、再資源化。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項									
<p>(管理体制図)</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>トップマネジメント</p> <p>↓</p> <table style="margin: 0 auto; border: none;"> <tr> <td style="padding: 0 20px;">総務部</td> <td style="padding: 0 20px;">建設部</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center; padding: 5px 0 0 0;">↓</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center; padding: 5px 0 0 0;">各現場責任者</td> </tr> </table> </div>				総務部	建設部	↓		各現場責任者	
総務部	建設部								
↓									
各現場責任者									
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項									
1 現状	【前年度（令和2年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	1 がれき類	2 木くず						
	排出量	2487.67 t	38.26 t						
	産業廃棄物の種類	3	4						
	排出量	t	t						
	<p>(これまでに実施した取組)</p> <p>伐採木については、村内木材業者もしくは地権者に一部譲渡</p>								
②計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	1 がれき類	2 木くず						
	排出量	1500 t	50 t						
	産業廃棄物の種類	3	4						
	排出量	t	t						
	<p>(今後実施する予定の取組)</p>								
産業廃棄物の分別に関する事項									

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類・・・有筋・無筋の分別 木くず・・・枝木・幹・根の分別 幹については、現地にて一部再生利用(まき等)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同 上

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度()年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	3	4
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
型枠材については、ケレンしたうえで再使用している。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	3	4
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
同 上			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度()年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t

	(これまでに実施した取組) 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施する予定はない。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施する予定はない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

1 現状	前年度（ 令和2年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	1	がれき類	2	木くず
	全処理委託量	2487.67 t		38.26 t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	t		t	
	再生利用者への の 処理委託量	2487.67 t		38.26 t	
	認定熱回収業者への	t		t	

		処理委託量		
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
		産業廃棄物の種類	3	4
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への処理委託量	t	t
		再生利用者への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
		(これまでに実施した取組) 再生利用者への処理委託をおこなった。		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	1 がれき類	2 木くず
		全処理委託量	1000 t	50 t
		優良認定処理業者への処理委託量	t	t
		再生利用者への処理委託量	1000 t	50 t
		認定熱回収業者への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
		産業廃棄物の種類	3	4
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への処理委託量	t	t

		再生利用者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者への処 理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の熱 回収を行う業者への処 理委託量	t	t
		<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>委託先処理業者の定期的な実地確認。</p>		